

パキスタン国シンド州におけるインフォーマルセクターの女性家内労働者の生計向上および生活改善プロジェクト



当プロジェクトの通称 Light-F (Livelihood Improvement for Growth and Transformation of Female) ロゴは、パキスタンで、生命、真実、再生力を象徴するたいまつをあしらっています。パキスタンの女性たちの炎のように力強い上昇を願って作りました。

プロジェクトニュースレター第6号(2022年8月)

本プロジェクトの現地活動を支えている立役者

プロジェクト活動もいよいよ終盤にさしかかり、活動も佳境を迎えています。これまで自然災害や新型コロナウイルス感染拡大など様々な困難に直面しましたが、活動を支える現地スタッフのみなさんの頑張りでなんとかここまで進んできました。現地スタッフは性別・年齢・経歴など様々なバックグラウンドの人が集まっていて、とても活気があります。本号ではそんな愉快で活力ある面々をご紹介します！



ジェネラル・コーディネーター ハフィーズさん

元畜産局職員で獣医。今はプロジェクトスタッフ全員のお父さんの存在。政府内の手続きは全て熟知しており、各方面への根回しはお手の物。一見強面ですが実はスタッフの食事面までいつも気配りしているとてもおちゃめな人です。

ライフマネジメントスキル・コーディネーター サナムさん

コミュニティ開発の様々なプロジェクトで経験を積んできた当プロジェクトの技術面で中心的役割を担うスタッフ。若いスタッフや村の女性たちの悩み事相談にいつものっています。美味しいものとおしゃれに目がありません。



サッカー・プロジェクトコーディネーター マジードさん

元ジャーナリストなので文章を書いたり分析するのが得意。夏は気温 47 度にもなる過酷な農村部の活動を仕切っています。3 人の子供を育てるシングルファーザーですが、活動に情熱を燃やして単身赴任で頑張っています。



プロジェクトアシスタント・会計 レーマンさん

元銀行員。信頼が重要なプロジェクトのお財布管理を任されています。真面目で実直な性格の彼にはびったりです。物品調達のためにカラチの街中をいつも走り回っています。奥さんと子供を大切にしている家族想いのお父さん。

シンド州の伝統工芸品 (靴-Kusa)



プロジェクト概要

- 案件名: シンド州におけるインフォーマルセクターの女性家内労働者の生計向上および生活改善プロジェクト
- 協力期間: 2017 年 3 月 ~ 2022 年 10 月 (COVID19 の影響により 1 年延長)
- 相手国機関名: シンド州女性開発局 (WDD)
- 上位目標:
女性家内労働者 (FHBW) 向けの「生計向上ナレッジ・アンド・ツールキット」に含まれるサービスの一部を受けた FHBW の世帯数が増える。
- プロジェクト目標:
官民連携を通じて開発された女性家内労働者世帯の生計向上を目指すツールキット適用が促進される。
- 成果:
 1. ツールキットの適用促進に向けて WDD の能力が強化される。
 2. FHBW 世帯のライフマネジメント能力が向上する。
 3. FHBW 世帯の金融サービスアクセス能力が向上する。
 4. FHBW が収入向上に必要な知識と技術を習得する。
 5. フォーマルセクターへの女性雇用促進の重要性が啓発される。
- 対象地域: カラチ、サッカル



プロジェクトのパートナー機関 その1 農村部
SRSO (Sindh Rural Support Organization)
 シンド州農村部の貧困削減に向けて様々なコミュニティ開発
 活動を展開する巨大 NGO。 <https://srso.org.pk/>

私たちが支援している村の女性たちが、様々な能力強化の機
 会を得て、今や顧客と直接コンタクトしてビジネスを実施する
 ようになったのは夢のように感じています。また私たちも生
 計向上の活動を実施するにあたってはビジネスマインドを持
 ってあたるのが重要だということ学びました。

SRSO プロジェクト関係スタッフ一同

プロジェクトのパートナー機関 その2 都市部
WDFP (Women Development Foundation Pakistan)

カラチの低所得層の女性を対象に、コミュニティセンター
 での集いや職業訓練を支援している小規模 NGO。

<https://www.facebook.com/WDFP.org/>

Light-F プロジェクトは単に研修による能力強化だけでな
 く、よりよい人生・生活のコンセプトに関する気付きを対象
 女性たちに与えてくれています。私たちスタッフも、プロジ
 ェクトのとてもシンプルな活動プロセスから多くのことを
 学んでおり、楽しんで活動をすすめています。

WDFP プロジェクト関係スタッフ一同



プロジェクトのパートナー機関 その3 職業訓練校
STEVTA (Sindh Technical Education and Vocational Training Authority)
 IT、エンジニアリング、縫製など幅広い分野の職業訓練を行
 うシンド州の政府機関。 <https://stevta.gos.pk/>

シンド州内陸部の女性たちは、暴力や厳しい社会慣習に縛られ
 て平等な機会が与えられていません。Light-F プロジェクトは、
 私たち女性職業訓練サッカルの学生たちに、経済的自立に向
 けた様々な能力強化研修の機会を与えています。この研修内容
 は、彼女たちの夢の実現への礎となると感じています。

STEVTA GVIG プロジェクト関係スタッフ一同



本プロジェクト実施機関シンド州女性局のプロジェクト専任スタッフが新規雇用 されました！

プロジェクトでは、これまで実施してきた卒業モデ
 ルのパイロット活動をツールキットとしてまとめてい
 ます。これをプロジェクト完了後も継続的に活用し
 てもらい、展開を拡大する役割が、シンド州女性局
 に期待されています。

いよいよ新しいスタッフが雇用され、現在活動内容
 を勉強中です。今後の活躍に期待しています！！



Faryal さん
カラチ



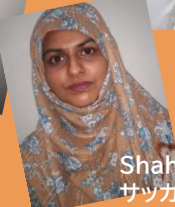
Zafar さん
カラチ



Khizar さん
サッカ



Zohaib さん
カラチ



Shahnaz さん
サッカ

後記:たくさんのパキスタン現地スタッフの献身的な努力に支えられて、これまでプロジェクト活動を進めることができました。ここにご紹介できなかったスタッフも大勢います。また政府の実施機関である女性局次官をはじめ、職員の方たちが中心となって頑張っています。本当に素晴らしい人たちの力が一つになって、多くの成果を出すことができていると実感しています。

シンド州におけるインフォーマルセクターの女性家内労働者の生計向上および生活改善プロジェクト 2022 年8月

